

mokuyou@mx35.tiki.ne.jp

<http://ww35.tiki.ne.jp/~mokuyou/>

S S T K NO. 113

特定非営利活動法人

木よりの家

編集人 NPO 法人木よりの家（地域活動支援センター木よりの家）

運営日 月～金 9:30～16:00

〒285-0014 佐倉市栄町7-15 TEL/FAX 043-486-7686

郵便振替口座 00100-4-39320 加入者名 木よりの家

<木よりの家>

巻頭言	理事長 山崎静江	1
20周年記念報告		2
介護等体験感想		3
バザー報告		4
クリスマス会報告		5
スタッフ紹介		6,7
島田さんありがとう		8
会員・寄付者		9

<まあるい会>

まあるい会	10
まあるい会近況	11
お知らせ	12

新春のお慶びを申し上げます

昨年は、NPO 法人化20周年を迎え、皆さまと共に記念事業を開催することが出来ました。佐倉市福祉部長山本様より、20年以上前から、誰もが地域で共に生きる社会を目指して活動してきた事に、お褒めと応援の言葉をいただきました。ここまで続けて来られましたのも、多くの方々の協力のおかげと、改めて皆さまに感謝申し上げます。

その最中、事務局長が新たな一歩を踏み出すため、急遽退職することが決まりました。スタッフとして長い間メンバーを支え、煩雑な事務や20周年事業の準備などに力を注いでくれました。

年末に、新しい事務局とスタッフを迎え、親の会も出来る限り協力しながら、これからも充実した活動を継続していきたいと思っております。
新たなスタートとなりますが、より一層のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

理事長 山崎静江

20周年記念事業

一緒にたのしも これからも！

10月28日 14～16時

美術館ホールにて

総勢70名参加のもと、20年を振り返り、新たな一步を踏み出しました。多数のご参加ありがとうございました。



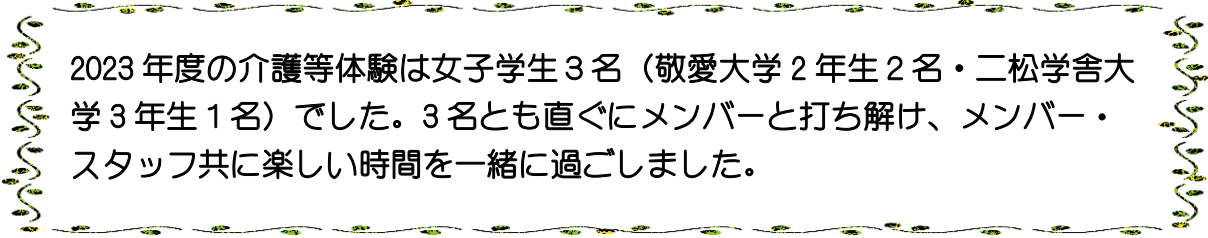
メンバーが歌と手話ダンスを披露

2部は、佐藤洋祐&松下聖哉 ジャズライブを楽しみました。

フィナーレは、全員で、聖者の行進を歌い盛り上がりました。



介護等体験感想



2023年度の介護等体験は女子学生3名（敬愛大学2年生2名・二松学舎大学3年生1名）でした。3名とも直ぐにメンバーと打ち解け、メンバー・スタッフ共に楽しい時間を一緒に過ごしました。

1. これまで障害を持つ方との関わりは？

※小学校では一緒に過ごしていた子が中学から特別支援学級に。その時はなぜ同じクラスじゃないのかと感じた。

2. 木ようの家メンバーと関わっての感想は？

※一人ひとりに個性がある事を理解して、根気よくコミュニケーションを取ることが仲を深める上で重要だと思った。

※メンバーとゲームをした際、勝ち負けに関係なくお互いを応援し合ったりフォローし合っている関係性が素敵だなと感じた。

3. 点字名刺体験の感想は？

※点字表を見ながら一文字一文字組み合わせて作るのがとても大変だった。同時に点字を使って文字を認識している人は覚えるのにも苦労したのではないかと考えた。

※点字名刺とは視覚に障がいのある方が文字を読み取るために使われるものだと思っていたが、コミュニケーションツールにもなる事を知って驚いた。

4. 親の経験談を聞いての感想は？

※出来ないことはサポートする必要があるが、健常者と同じように接することが、障がいのある方と接する時に大切だと感じた。

※障害のある方にとって「みんなと一緒に活動すること」がどれだけ大切か実感した。

※障がいの有無に関わらず、みんなが同じ空間で一緒に過ごすためには何度も話し合いを重ねながら試行錯誤し、それぞれの特性に合った対応を模索しながら変えていく柔軟性を身につけたいと思った。学校生活を送る上で学校、親、子どもで意見がぶつかり合うこともあると思いますが、その中でも当事者である子どもの気持ちを大切にしていきたい。



バザー報告

9月30日「笑顔 de つながる ふくしフェスタ」～手と手と手、つながる！明るい未来～



11月11日 佐倉・産業大博覧会～あつまれ！佐倉の農・商・工～



草ぶえの丘で開催された、この二つの大きなイベントに、木ようの家は、手芸品販売とワークショップの出店をしました。メンバーと一緒に作った、みのむしストラップやフラワービーズストラップ、動物ポンポンなど手芸品販売や、みのむしストラップとフラワービーズストラップ作り体験など沢山の方に来店いただき、大盛況でした。

ふくしフェスタでは、「ダウン症を持つ子と親の会ジュピター」の発表があり、メンバーと一緒に、清水くんとお母さんのカッコいい手話ダンスをみることができ嬉しかったです♡ また、愛ちゃんや清水くんのお友達が遊びにきてくれたり、ボランティアの学生さんたちが、みのむしストラップを12人おそろいで購入してくれたり、子どもたちも沢山きてくれて、とても楽しい一日となりました。

産業大博覧会は、とても規模が大きく、出店数は百を超えていました。

木ようの家のブースでは、クリスマスも近いので、前回の手芸品に加えてサンタナプキンやトナカイのポンポンなども販売しました。出店されてる方々や家族連れなど、本当に沢山の方が来店してくれました。ブースから動けない方向けに、愛ちゃん梨紗子さん智美さんと、移動販売もしました。とても喜んでもらえました!!

☆イベントでの収益は、お誕生日会や季節のイベントなどメンバーとのお楽しみに使わせていただきます。ご協力有難うございました。

(スタッフ 森木友加里)



12月23日(土)クリスマスコンサート♪



日頃、お世話になっているボランティアの方や保護者の皆様をお呼びして、クリスマス会を開催しました！

メンバーの作ったサンタさん、雪だるま、手袋、ツリーのクラフトで会場はクリスマスの世界に☆はじめに、司会の愛ちゃんのご挨拶。辻角先生の指揮でトーンチャイム演奏と合奏をして、「かえるのうた」の合奏では、会場からのアンコールもかかり、メンバーも生き生き演奏していました♪

智美さんは「星に願いを」のピアノを集中して、ていねいに弾いていました♪

紙芝居「シャカシャカ ふりふりあさごはん」は、スタッフ土屋さんの優しいナレーションに合わせて、メンバーがシャカシャカふりふり、楽しくジェスチャーをしていました！

「ふじの山」では、メンバーと会場の皆さんと一緒に、手話をしながら歌いました♪

「勇気100%」の手話ダンスでは、上野先生と雄介くんが忍者に変身！「南の島のハメハメ八大王」では、ポンポンを持って、みんなでダンスをして盛り上がりました！

私(小林)も、「サンタが街にやってくる」「Amazing Grace」を歌わせていただきました。

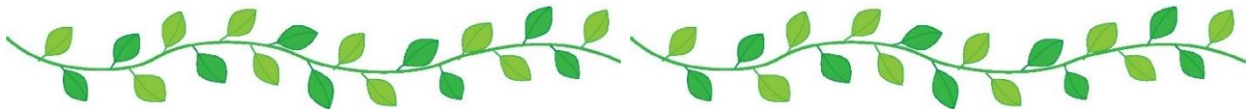
最後は、夏海さんの号令でお辞儀をしてメンバーが皆さまにご挨拶。

会場いっぱいのお客様から、あたたかい拍手を頂き、素敵なクリスマス会になりました♪

(スタッフ 小林 薫)



スタッフ紹介



センター長 武内 知沙

明けましておめでとうございます。

木よりの家スタッフ歴13年の武内です。先日の出来事ですが、クリスマス会で色々なことにチャレンジしたいというメンバーに対して「無理でしょ」「出来ないでしょ」と決めつけてしまった私。新しく入ったスタッフの「やりたいと言っているのだから、やらせてあげたい」という言葉にハッとしました。そうですよね。おっしゃる通り。深く反省です。

まだまだ学ぶことが沢山、また新たな気持ちで取り組みたいと思います。今年も宜しくお願い致します。



スタッフ 小林 薫

明けましておめでとうございます。

スタッフになって今年で10年、メンバーのボイトレを担当してから6年近くなりますが、みんな声が良く出るようになり、楽器を演奏したり、リズム良くシェーカーを振って、活き活きと踊っている姿にうれしくなります♪

昨年は、サマーコンサートやクリスマスコンサートで、コロナ禍以来、久しぶりに歌わせて頂く機会をいただき、とてもうれしかったです！

スタッフ 森木 友加里

明けましておめでとうございます。

昨年も、のんびり楽しくふわっと幸せな一年でした。

森木家のニュースとしては、小学2年生の娘が、2年前に買って全然出来なくて、諦めていたブレイブボードに乗れるようになった事と、家の外壁が黄色から水色になった事です。

今年もメンバーとスタッフといっぱい笑って楽しく過ごせたらなと思います。

皆様にとってより良い一年になりますように。今年もよろしくお祈りします♡



スタッフ 関 利江

明けましておめでとうございます
木ようの家を勤務して早いもので1年半になります。始めは続けられるか心配していましたが、メンバーやスタッフのおかげで、楽しく仕事をさせていただいています。本年も引き続きよろしくお祈いします。

近況報告では、中学生の娘がテニスを頑張っているの、コロナ禍が緩和した事もあり大会の応援にいたり、練習を見にいたり日々楽しく過ごしています。

この前の大会では、団体戦で3位になり日々の練習が報われた事を感じています。次の試合は、県大会に行けるように頑張る応援していきたいと思ひます。



スタッフ 梶山 恵美

初めまして!! 梶山と申します。4月から木ようの家の仲間として働かせていただいております。

十数年ぶりの社会復帰で最初は右も左も分からずご迷惑を沢山お掛けしてしまいましたが、優しいスタッフとメンバーのおかげで楽しくお仕事させていただいています!!

今年も沢山の時間をみなさんと過ごせるのを楽しみにしています。どうぞよろしくお祈いいたします!!

スタッフ 土屋 久仁子

はじめまして。昨年の11月からスタッフになりました、土屋です。

身体を動かしたり、創作したり楽しく活動しています。中でも、メンバーと作る木ようの家の、みの虫、なまけものは可愛らしくほっこりします。どうぞ、よろしくお祈いいたします。



スタッフ 吉見 典子

はじめまして、11月末よりスタッフの仲間入りをしました吉見と申します。

未経験のお仕事で分からない事ばかりですが、早くみなさんの役に立てるように努力したいと思っています。

家族は夫と小学2年生の娘がおり日々奮闘しています。

最近ではスパイスカレー作りにチャレンジしていますが味の正解がイマイチ判らず…詳しい方がいらっしやいましたら何卒ご教授下さい。



ありがとう

元スタッフの島田です。

次のステップに進むべく木ようの家を去年の10月31日付けで退職しました。スタッフとして約8年間勤め後半は事務局にも携わりました。たくさんの個性に触れてとても充実した毎日でした。

木ようの家を知ったのは介護等体験でお世話になったのがきっかけでした。体験後は、社会参加活動に参加させていただき居心地が良かったのでそのまま入職させていただきました。活動中は主に工作や手芸を中心にメンバーと関わり、メンバーが作った作品はどれも素敵でたくさんの人にこれからも見ていただきたいです。

新たに加わったスタッフの皆さんがまた新しい木ようの家を魅せてくれるのが楽しみです。2月に開催されるふれあいギャラリー楽しみにしています。

私の新しいお仕事は福祉に関わることなので一緒に何か出来る機会があればいいなっ！と考えています。これで終わりではなく繋がりを持つことで、助け合いの輪が広がっていくことを願います。メンバーのみんなに！【また一緒に遊びましょ♪イベントの時はぜひ誘ってください。】



またバウンドテニスを続けているので応援よろしくお願い致します！またね
(元スタッフ 島田 紅梨)



島田さんからのプレゼント



特定非営利活動法人木ようの家をご支援頂きありがとうございます

賛助会員 3,000円/年 正会員 5,000円/年 団体会員 10,000円/年

振込先（郵便局） 口座番号 00100-4-39320
加入者名 木ようの家

正会員 2023年度分 23名 1月15日まで会費を納入いただいた方（順不同・敬称略）
個人名の記載省略

賛助会員 2023年度分 48名 1月15日まで会費を納入いただいた方（順不同・敬称略）
個人名の記載省略

団体会員 2023年度分 4団体 1月15日まで会費を納入いただいた方（順不同・敬称略）
法人名の記載省略

お手伝いをいただいた方（敬称略）
個人名の記載省略

寄付金（順不同・敬称略）
個人名の記載省略

木ようの家のリサイクルショップ部分は閉店いたしました。
子ども服・バザー品・日用品・食品等の寄付の品はご遠慮頂いております。
大変申し訳ありませんが、寄付品については、一切お受け取りいたしておりません。
どうかご理解の上ご了承下さい。

まあるい会

NO.142

編集人 まあるい会代表 山本 智子

〒285-0077 千葉県佐倉市内田 42
TEL 090-7219-4255

—障害のある子もない子と共に学び、遊び、育ち合うことのできる学校でありたい—

RとKが7月6日に支援級から普通学級へ転籍し、4ヶ月が経とうとしています。二人の学校生活は思った以上に順調です。

（富里市 K.S）

Rは、最初は教室で座っていることが落ち着かず、泣き出してしまうことも多かったようですが、担任のA先生はRが落ち着くような工夫をいくつか提案してくれて、それだけでもRは安心したようです。お友だちとの関わりもぐっと増え、運動会の前日には「〇くんがね、『Rくんがいなきゃ運動会始まらないね』って言ってくれたんだよ！」と話しながら、体操服の準備を張り切っていました。クラスのお友達の素直で暖かい雰囲気も、A先生がRの事を特別な存在として扱うのではなく、皆と同じ仲間の一人として、日常生活の中で上手に対応しているおかげだと思っています。

Kは、担任のB先生がKの困り事を本当に上手く捉えてくれています。自分の気持ちを言葉にできずに固まったり泣いたりしていたのが、先生の言葉の誘導で少しずつ表現ができていて、そのタイミングで褒めてくれるようです。今までは、自分の感情をなかなか上手く伝えられずパニックになることがあり、余計に怒られたり誤解されたり、K自身が自己嫌悪で落ち込むことが多々ありました。でも今はB先生の対応が大きな自信に繋がっています。有難いです。

子供たちの報告や先生方からの言葉、私が見聞きした出来事こそが、正に私たちが求めていた子供たちの日常生活・お友達との関わりです。子供の成長が、何を物差しにし、どこに達することを目的とするのかは人それぞれで、結果は誰にもわかりません。でも少なくともこれらの現実、以前のようにお友達とは違う空間の支援級で「個人の能力」とやらを伸ばしているだけだったら、決して有り得ませんでした。そして学校（社会）の中での実際の子供たちの現実一つ一つは「生きる能力」そのもので、代替りの利かない大切なものだと思うのです。確かに「できないこと」が「できること」に変わるの素晴らしいことでしょう。でも、「自分にできないことを周囲にSOSとして発信する」ことは、もっと子供たちにとって大事なことだと思うのです。正に、校長先生の言葉に現れていますし、別室に籠ってはいは気付かないことだとも思うのです。

子供の障害故に子育てに悩んだとき、一番親として救われるのは「他人が子供を、そして親としての自分を特別なものとして扱わず、普通に接してくれること」なのだということが今回とても思いました。なので「その子にとってより良い環境」という言葉が大嫌いになりました。「うちの子だけのより良い環境・特別な環境は要らない。みんなと同じ空間で、困り事が出てきたら、そこは助けて欲しい。うちの子にとってのより良い環境は、普通の環境だ」この思いは、今後中学・高校でも変わらず持ち続けたいと思います。

2024年度高校受検

今年は会から千葉市の2名が受検します。

2人とも高校生になれるよう皆様の応援をよろしくお願いいたします。

(発表日や県教委交渉の日時場所については、裏表紙お知らせ欄をご覧ください。)

*** **

近況

*** **

愛は「暴れん坊将軍」が大好きです。ちょうど夕飯時に放送しているのですが、食卓から振り向きながらテレビを見ています。他の時代劇は見向きもしません。どこが好きなのか尋ねたところ「忍者が出るから」だそうです。(山本)

今年、全国で開催されたディズニー花火の最終日を見に沖縄に行ってきました。ランチに訪れたのは、沖縄市のバードランドカフェ。障がい者の全国連、沖縄の代表のかたのお店で、美味しいプレートランチとデザートをいただきました。お土産に買える人気のシフォンケーキも絶品でした。リムジンバス、タクシーもスマホから予約して、何とか無事帰ってきました。(山崎)

淳のクリスマス、去年は事業所の皆さんが集まってにぎやかに楽しそうでした。今年は残念なことに体調を崩した方がいて集まることができなかったようです。代わりに遊びに行くということで持っていくお弁当を見せてもらいました。先日の健康診断で体重オーバーらしくこの日も素晴らしいダイエット弁当を作ってもらっていました。ありがたいことです。今度木ようの家に遊びに行くときはちょっとだけ細くなっているかもです笑。(中邨)

恒例の家族クリスマス。皆からのプレゼントはミッキーカレンダーやミッキーのトレーナーとディズニーずくめ。包みをあけるたびに「ワー!」「すごい!」と大感激。興奮マックスの中、開けた母からのプレゼントは、超実用的な部屋ばきスリッパ。それでも、「ワー!」と歓声をあげ、場を盛り上げるヒロでした。(酒井)

12月16日に亮がインフルエンザに罹って5日間で治まらず22日まで仕事を休みました。漸く治って仕事に戻りほっとしています。何はともあれ元気印の亮が一番です。11月半ばから始まった私にクロワッサン1個のお土産も復活しました(*^*) (浅田)

家で年末の大掃除をした。夫はすぐ買い物に出かけて(逃げて)しまう。娘と私は居間と客間、諒にはトイレ掃除を頼んだ。時間はかかるが頼んだ通りに壁から床まで丁寧に拭いてくれて、すっきりきれいになり気持ちがいい。家族が揃って良いお正月が迎えられそうだ。(米澤)

会社の健康診断でBMI値だけ引かなかった健吾(「痩せ気味」だそう。)他は全て異常なし、風邪ひとつめったにひくことのない健康体で、ご飯もしっかり食べているのですが…今年も健吾太らせ大作戦です。つられて親まで太らないよう気をつけねば一 (美濃)

お知らせ

第13回障害者作品展『ふれあいギャラリー』

2月23日(金・祝)～25日(日)

佐倉市立美術館 3階市民ギャラリー 入場無料

木ようの家のメンバーみんなで作った作品を出展します。

ぜひ足をお運びください。



まあるい会【問い合わせ o9072194255@gmail.com】

県連絡会の会報誌「そのうちぼっと」の発送作業が2月上旬にあります。

お手伝いの協力をお願いします。

相談はいつでも受け付けております。お気軽にご連絡ください。

共に育つ教育を進める千葉県連絡会【問い合わせ chiba.tomoni@gmail.com】

交流会

1月31日(水)11:00～12:00 千葉市中央コミュニティ5 集会室

2月17日(土)・3月22日(金)21:00～ ZOOM (要申し込み)

千葉「障がい児・者」の高校進学を実現させる会

【問い合わせ chiba.kokousingaku@gmail.com】

定例会

2月11日(日) 3月10日(日)13:30～15:30 千葉市中央コミュニティ集会室

高校進学相談会 5月12日(日)13:30～16:00 きぼーる 15階 活動室

●高校一般入学者選抜

試験日: 2月20日(火)、21日(水)

合格発表: 3月4日(月)9:00～ 当該校

16:00～ 県教委交渉 千葉市民活動支援センター会議室

県連 & 高校の会合同総会 5月12日(日)10:00～12:00 きぼーる



いつも会報ご購読ありがとうございます。

会報がご不要な場合は、大変お手数ですが、木ようの家へ電話またはメールにて発送停止のご連絡をお願い致します。

まあるい会	事務局 美濃真奈美	phone & fax	043-489-3356
NPO 法人木ようの家	理事長 山崎静江	phone & fax	043-486-7686

編集人 特定非営利活動法人木ようの家 佐倉市栄町7-15

発行人 埼玉県障害者団体定期刊行物協会 川口市芝新町 15-9 アステール藤野1階

頒価 50円